

4 防災フェア2018

第2回宮前区総合防災訓練が行われた鷺沼小学校(1月21日)で宮前区防災フェア2018が同時開催されました。

アウトドアスキルを通して防災を学ぶことで、楽しみながら防災知識を習得していました。



STEP CAMPの寒川一(さんがわ・はじめ)さんによる防災体験ブースでは、アウトドアなどの道具を実際に使用しながら説明。アウトドアの知識が災害時に役に立つと参加者や見学者は興味津々でした。

- “火”をおこそう : 焚き火台、ナイフ
 - “水”を運ぼう : スーツケースなどを利用
 - “灯”を確保しよう : 広口ボトルとヘッドランプ
 - “食”を学ぼう : ローリングストック料理教室
- 保存袋でご飯炊きなど、様々なプログラムで高齢者や親子など、幅広い層が集まりました。



段ボールジオラマ

第1回、第2回ともに開催され、自分が住んでいる街を立体的にみることで、新しい視点から防災について考えることができました。



防災ニュース バックナンバー配布

防災フェアの一画で、宮前区まちづくり協議会防災部会による防災ニュースのバックナンバーを配布しました。



宮前兄妹 メローとコスミン

会場では、宮前区のキャラクター『宮前兄妹メローとコスミン』がお出迎え。写真撮影で参加者から引っ張りだこでした。

「防災ニュース」に関するお問い合わせは、宮前区役所危機管理担当(TEL044-856-3114)まで
バックナンバーは、宮前区役所ホームページ⇒安全安心のまちづくり⇒「防災ニュースのページ」をご覧ください。



防災ニュース

2018.3
第35号

宮前区役所危機管理担当／宮前区まちづくり協議会防災部会



避難所開設訓練(鷺沼小学校体育館)

平成29年度宮前区総合防災訓練を犬蔵中学校(第1回:11月5日)と鷺沼小学校(第2回:1月21日)で開催しました。各学校の避難所運営会議を中心に訓練を行い、第1回の犬蔵中学校では約800人、第2回の鷺沼小学校では約1,000人の方が参加し、熱心に取り組みました。

第2回の総合防災訓練では防災フェアも同時開催!

今回は、総合防災訓練と防災フェアの様子をレポートします!

宮前区総合防災訓練 11/5 (犬蔵中)・1/21(鷺沼小)

Photo Report

1 避難所開設運営訓練

避難所の開設に必要な物品、手順書などをひとまとめにした『避難所開設キット』を使って、区民主体の避難所開設訓練を行いました。避難所の開設準備を5班体制で行い、各班の役割を確認しながら開設準備に取り組みました。

訓練では避難所となる体育館の安全点検から始まり、受付の設置、傷病者のスペース確保、仮設トイレの組み立て、避難スペースの設置など、避難所に必要な準備を班ごとに行いました。



避難所開設キット



受付の設置

2 各種訓練

鷺沼小学校では宮前消防署特別高度救助隊による降下訓練が披露されました。また、閉会式ではジュニアハイスクール消防隊(犬蔵中及び有馬中)による消火の模範演技も行われ、各会場を賑わせました。



降下訓練



煙体験



放水訓練



応急救護訓練



炊き出し訓練



消火ホースキット模範演技

要援護者を福祉避難所などに移送する「二次避難所訓練」、医師会などが避難所を巡回する「巡回型医療救護所訓練」や、帰宅困難者支援マップに従って、鷺沼駅から国道246号線まで誘導する「帰宅困難者対応訓練」も行いました。



二次避難所訓練



巡回型医療救護所訓練



帰宅困難者対応訓練

3 各種展示ブース



県警のトイレカー



マイコンメーターの復旧



ペット同行避難訓練

校庭では、事業者等がブースを展開し、災害時の協力体制や災害時に有効的に利用できるものなどを紹介しました。

トイレカーの展示、マイコンメーターの復旧、避難所へのペット同行避難、女性視点での避難所運営、災害時にも活用できる表示物、災害時対応型LPガスバルク供給システムなど、各ブース担当者が熱心に伝え、訓練参加者も関心深く見学していました。



女性視点での避難所運営



災害時に活用できる表示物



災害時対応型LPガス